

LUSH FRESH HANDMADE COSMETICS

NEWS RELEASE

原材料のフェアトレード購入による社会問題解決への取り組み すべてのカカオバターをフェアトレード/オーガニックへ 2012年12月製造商品よりすべてを順次切り替え

フレッシュハンドメイドコスメ「LUSH(ラッシュ)」は、2012年12月製造分より順次、商品に使用する全てのカカオバターの調達方式をフェアトレードへと切り替え、原材料となるカカオ豆の生産国における児童労働問題の解決を目指します。また、原材料となるカカオ豆の栽培方式もオーガニックへ統一し、生産国における環境負荷を可能な限り低減する取り組みも同時に進めております。

生産国の国々においては、カカオ豆栽培の現場では多くの子どもが十分な教育を受ける機会もないまま農作業に従事させられたり、誘拐され強制労働を余儀なくされたりするなど、児童労働の問題が多く報告されています。これらの問題を解決することを目指し、ラッシュでは可能な限りフェアトレードを通じてカカオバターを購入し、適正な価格で直接購入を行う取り組みを続けてまいりましたが、これまでは一部商品のみ※での使用に限定されておりました。

※マッサージバー『ピース』『マリア』



この度、カカオバターを使用する全ての商品に必要な供給量をフェアトレードを通じて確保することが可能となり、ラッシュで使用する全てのカカオバターをフェアトレード購入のものへと切り替え、原材料購入を通じて生産者を支援する活動を拡大することと致しました。フェアトレードで購入したカカオバターは、ボディクリームやリップクリームなどの商品の原材料として2012年12月製造分より順次使用を開始し致します。

また、すべてのカカオバターをフェアトレード購入へ切り替えるのと同時に、カカオバターの原材料となるカカオ豆も自然環境に配慮したオーガニック栽培のものを選定することに致しました。

ラッシュでは、今後もエシカルカンパニーとして、人や動物、地球上のすべてがハッピーになることを目指し、社会問題の解決に取り組んでまいります。

【カカオバター切り替えに関して】

- 切り替え時期：2012年12月製造分より順次
- カカオ豆生産国：コロンビア共和国、ドミニカ共和国、コスタリカ共和国
- カカオバター使用商品カテゴリー：モイスチャライザー、ボディクリーム、マッサージバー、リップクリームなど

